

	職場環境要件の項目	取り組み
入職促進に向けた取り組み	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	無資格者、未経験、主婦等、年齢や経験を問わず人材を募集、採用している
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士等の取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	介護福祉士実務者研修の受講料や、初任者研修の受講料、その他研修の受講料をを補助する。また、資格取得にかかる時間が勤務中と重なる場合、勤務とみなし、受講の機会を後押しする
	上位者・担当者によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	定期的な管理者との面談を行い、個人のライフステージに合わせた働き方を実施している
両立支援・多様な働き方の推進	障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮	障害を有する者を採用し、その特性を考慮した配置やシフトを設定している
腰痛を含む心身の健康管理	短時間勤務労働者等も受信可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	短時間勤務労働者も希望に応じて健康診断を行い、従業員のための休憩室を設置している
生産性向上のための業務改善の取組	高齢者の活躍(居室やフロア等の清掃、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化	負担の少ない配置を行い、食事介助や見守り、話し相手等、出来る支援をしてもらう
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善	月1回の職員会議、毎日の終礼にて、質の高い支援を目指したミーティングを行っている
	支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	